

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

02-190378

(43) Date of publication of application: 26.07.1990

(51)Int.CL

B41L 13/04 B41J 2/32

(21)Application number: 01-011063

(71)Applicant: SEIKI IND CO LTD

(22)Date of filing: 19.01.1989

(72)Inventor: MIYAKE KENGO

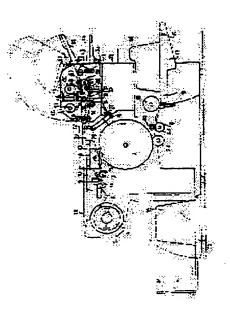
KAKO TADASHI

## (54) PRINTING PLATE PRINTER

### (57)Abstract:

PURPOSE: To operate stencil printing plate printing means in case of printing of many sheets, and to operate nonstencil printing plate printing means in case of printing of a few sheets by providing direct printing means for printing directly a sheet without a stencil original sheet and connecting signal supply means directly to the printing means.

CONSTITUTION: A heat transfer printer 45 of nonstencil plate printing means (direct printing means) is placed on the top of an original reader 30. In order to obtain a few printed matters, an original is read by the original reader 30 similarly to the case of stencil plate printing in case of nonstencil printing by the heat transfer printer 45, and the read write image signal is output to a second thermal head 46. In this case, a heat transfer is inserted from a feeding base 56 between a second thermal head 46 and a second platen roller 47, and a heat transfer sheet is brought into pressure contact with the second thermal head 46 through an ink film 49 fed from a feed reel 50.



Accordingly, the write image of an original is transfer printed on the heat transfer sheet.

#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

## 9日本国特許庁(JP)

## 10 特許出額公開

#### 四公開特許公報(A) 平2-190378

Dint CL' 8 41 L 13/04 說別至号 庁内整理番号 图公開 平成2年(1990)7月25日

B 41 L 13/04 F 7318-2C

D 7318-2C

7810-2C

B 41 J 3/20 109

審査請求 未請求 請求項の数 14 (全9頁)

49条明の名称 型旋印刷芸置

> **2014** 題 平1-11063

23 頭 平1(1989)1月19日

分発 琞 耄 禭 伍

大阪府大阪市平野区平野宮町1丁目4番4号 セイキ工業

株式会社内

仍発 明 쿵 加 古 忠 핅

大阪府大阪市平野区平野宮町1丁目4番4号 セイキ工業

株式会社内

題 人 色田 セイキ工業株式会社

大阪府大阪市平野区平野宮町1丁目4番4号

#### 明 市田 234

- 1、 是明の名称
- 盤灰印刷装置
- 2、特許超求の範囲
- 1、番画像も孔板原紙に製版する製版手段と、 照記製版手段に審請像信号を供給する信号供給手 殿と、孔版派紙が巻巻される版胴と、掀起型頭手 設にて製版された孔版原紙を版例に必要する参考 手段と、印刷用紙を敷記級厨に圧接させる圧接手 設とが具備されている製版印刷製産において、

用紙に孔版原紙を介することなく直接印刷する 直接印刷手段が聞えられ、当返直接印刷手段には 耐配は今供給予設が整板されていることを特徴と する製版印刷整置。

- 2. 直接印刷手段が、熱佐写アリンタである語 求項し記録の製版印刷装置。
- 3. 直接印刷手段が、サーマルブリンタである 研求項1記載の盤版印刷整置。
- 4. 直接印刷手段が、レーザプリンタである詩 求項1記載の製製印刷装置。
  - 5. 直接印刷手段が、LEDプリンタである頃

求項Ⅰ記載の雙版印刷装置。

- 6. 直接印刷手段が、被船プリンタである結束 項1配数の製版印刷装置。
- 7. 原籍の書画像を読み取る原稿裁取手段が提 続され得る解求張1ないし請求項6のいずれかに 記念の製版印刷基意。
- .8. 直接印刷手段は、装置本件に対して者脱可 能に装着される顕求項しないし顕求理でのいずれ かに記載の製版印刷整置。
- 9. 研稿の書画像を読み取る原稿施取手段と、 胸鉛原菖旋取手段にて読み取られた書画像を孔板 原紙に製版する製版手段と、前記製版手段にて製 返された孔歴原紙を介して印刷用紙に印刷する孔 版印刷手段と、胸記原宿読取手段にで読み取られ た書画像を孔版原紙を介することなく直接用紙に 印刷する直接印刷手段とが異確されている製版印 武装置.
- 10、孔版印刷手段と直接印刷手段のいずれか を選択して動作させる選択手段が備えられている 請求項9記数の製版印刷委員。

関手段と非孔短印刷子段(直接印刷手段)が確え

従来の製版印刷装置は、例えば本題出題人が既

に出職(特顧昭52―257771号)している

可配原稿読取手段にて読み取られた書書集を孔板

原紙に製版する製版手段と、前記製版手段にて製

版された孔版版紙を展測に急者する急者手段と、

坂頂が備えられており、原記原稿施取手段にて規

み取られた書画像は一旦孔版風砥に塑版され、印

朝用紙には前記孔版原紙を介して書画像が印朝さ

ように、原語の書面像を飲み取る原稿説取手段と、

られていることを特徴とするものである。

(ロ)従来の技術

れるのである。

- 11. 印刷枚数が設定される印刷枚数設定手段が確えられ、当該印刷枚数設定手段によって設定された印刷枚数が所定の枚数未満である場合には直接印刷手段が動作し、前記印刷件及が動作するように構成されている調求項9若しくは過求項10記載の製版印刷装置。
- 12. 所定の複数が10以下の差数に設定される請求項11記載の製版印刷整置。
- · 13. 礼版印刷手政と直接印刷手段を河時に動作させるように構成されている清求項9記載の製版印刷設置。
- 14. 製版手段と直接印刷手型には夫々サーマルヘッドが個えられると共に、円サーマルヘッドに同一の書画像信号を供給する体号供給手段が似えられている研求項9ないし研求項13のいずれかに記取の製版印刷整数。
- 3. 発明の詳細な説明
  - (イ) 産業上の利用分野

本発明は、整版印刷装置であって、特に孔版印

使って、必ず孔販原紙および設版工程を必要としていた。 ところで、近年、印刷形態の多級化から、少役 数の印刷を要求される場合が多々あるが、かよう に例えば数枚の印刷をするにも孔展原紙を使用し

ていたのでは、製菓コストが高くなると共に、製

反動作に若干の時間を要することから、印刷用紙

とが有限的に始合され、多数技の印刷を行う場合には孔版印刷手段を動作させ、少枚数の印刷を行う場合等には非孔版印刷手段を動作させることの可能な製版印刷装置を実現せんとするものである。

(二) 雑園を解決するための平段 羽1の主要な是明は、書画像を孔版原紙に製版 する置版手段と、書画像は含れる最 能する信号供給手段と、孔版原紙が巻着される版 調と、前記製版手段にて製版された孔版原紙を扱 調に巻著手段と、朝期紙を前記版版 に登せる任後手段とが異確されている製版印刷 に使させる正接手段とが異確されて介することを を変において、周城に孔版原紙を介することを 直接印刷する直接印刷手段が値えられ、当該直接 印刷手段には記記信号供給手段が接続されている ことを特面とするものである。

第2の主要な発明は、重接印刷手段が、熱ビ写 ブリンタ、サーマルブリンタ、レーザアリンタ、 LEDプリンタ、液晶プリンタのいずれかである 上記型毎印刷空気である。

第3の主要な発明は、原稿の書画像を読み取る

#### (ハ)発明が解決しようとする課題

リンタを用意しておく必要があった。

爾述のように、従来の技術では、少枚数の印刷を行う場合や、政密な書面位を印刷する際には製設印刷装置は使用できず、別途、静電複写機や各種のブリンタを使用せざるを得なかったが、そのために使用頻度が低くとも前記各装置を据えておく必要があり経済的に好ましい状態ではなかった。

本発明はかかる従来の技術の課題に定みてなされたもので、一台の装置の内部で、孔版印刷手段 と禁転等手段等の非孔版印刷手段(直接印刷手段)

<del>-440</del>-

原稿製取手段と、何起原路換取手段にて続み取られた書遊金を孔版原紙に型版する製版手段と、前記型版手段にて製版された孔版原紙を介して印刷用紙に印刷する孔版印刷手段と、前記原紙を介することなく直接用紙に印刷する直接印刷手段とが具備されている製版印刷装置である。

第4の主要な発明は、孔板印刷手段と直接印刷 手段のいずれかを選択むしくは国際に動作させる ように構成されている上記製版印刷装置である。

#### (\*) 作 用

第1の主要な免別では、用紙に孔版原紙を介することなく直接印刷する直接印刷手段が構えられ、当該直接印刷手段には信号供給手段が接続されているので、信号供給手段から出力される書画像信号は製灰手段および直接印刷手段に阿時若しくは各別に供給され、孔版印刷と非孔版印刷が同時若しくは各別に実行されることになる。

32の主要な発明では、直接印刷手段が、熱伝 写プリンタ、サーマルブリンタ、レーザプリンタ、 しピロブリンタ、液晶ブリンタのいずれかによって構成されているので、所望の印刷形皿による可 関物を得ることが可能となる。

第3の主要な発明では、原施技収手段と、当技 原語・取手段にて読み取られた書画像を孔板原紙 を介して印刷用紙に印刷する孔板印刷手段と、府 記書画像を直接用紙に印刷する直接印刷手段とが 果確されているので、原稿の書画像は、孔版印刷 手段若しく生直接印刷手段(非孔版印刷手段)に よって印刷されることになる。

第4の主要で発明では、原稿の書音像は、孔版印刷手段音しくは直接印刷手段(非孔版印刷手段)によって開時若しくは各別に印刷されることになる。従って、同一の書画像が印刷された孔版印刷物と非孔版印刷物を、同時若しくは各別に得ることが可能となる。

#### (へ) 実施、併

第1回は本発明の第1の実施例の構成図を示し、 第2回は本発明の第2の実施例の構成図、第3団 は本発明の第2の実施例の外観料規図、第4図は

第1の支施例のブロック図である。

第1図において、1は差置本体で、その内部の 時中央部に、支持軸2が神通され、当該支持軸2 に表明3が回転目在に装着されている。

芸瓦本体1内の左上方には、リール4にコール 状に巻回された感染孔度原証5が姿者されている。 この感染孔度原証5は独収超フィルムと多孔性療 腹がラミネートされた周知のものである。

前記りール4の、前記學熱孔版原紙5の移動方向に沿って下途側には、チンションローラ6が設けられ、このチンションローラ6の更に下下途側によ、前記學熱孔版原紙5に所望の恋西性を開発した。前記學熱孔を原紙5に所望の変在方向と同とので表するサーマルへッド7が備えられ、当時代に扱されている。

四記サーマルヘッド7の下波側には、ロール状の 歴 放孔板原紙5 を所定の寸法(例えば B 4 サイズより若子大寸法)に切断するための、回転円列 9 を有するカッタ装置 1 0 が値えられ、当該カッ

タ装成10の下途例には相互に圧扱された原抵移送ローラ対11、12が購えられている。

可記取紙序送ローラ対11、12の下値側には、 連急孔板原紙5の下流倒縮過を、前記版間3の非 印刷領域に担動可随に養養されているクランド1 3の下部に持ち来すための、原紙供給ローラ14 がガイド板15上に圧捉されている。

変置本体1の右下方には、突出遊師にて保持値 16に協動自在に保持された結断台17が備えられ、設置本体1個の、耐記給紙台17の自由場場の (國示しない印刷用紙の多動方向に沿って下渡側の場部)に対向する部位には、給紙台17の自由 道部の協動勧誘に対応する円弧伏の側壁13が形成されている。53は、給紙台17上に組取された未印刷の印刷用紙の偶部をガイドする側部ガイド板である(第3図参照)。

前記円弧状の個型18の上部には、前記給紙台 し7上に検測された未印刷の印刷用紙をし枚ずつ 分配して、短期3の下部に向けて始送するための 用紙鉛送ローラ19が設けられ、当該用紙給送ロ

ーラ19の下旋圏には、この用番始送コーラ13によって始送されてきた印刷用紙を一旦存止させた後タイミングを見計らって再給通するための、レジストローラ対20、21が相互に圧接されている。

また、頃記レジストローラ封20、21の下復 何で、版別3の下部には、レジストローラ対20、 21にて始返されてきた印刷用紙を、版刷3の印 別超超(歴熱孔版原紙5の巻着新城)に投稿させ るための、プレッシャローラ22が備えられてい る。当後プレッシャローラ22は、版料3の印刷 解域にのみ圧接されるよう、版料3に接触可能に 個えられている。

耐缸プレッシャローラ 2.2 の下途側には、既印 副の印刷用紙を植取保存するための身紙トレイ 2 3 が、装置本体1 に固設されている支触 2 4 に協助可認に設署されている。当該排紙トレイ 2 3 には、その外側の三方を展定するための、側部ガイド板 2 4 と超路ガイド板 2 5 が、夫々円偶に附成しうるように装置されている。

ら水平方向に抜き出せるように構成されており、 脚版ボックス28内に使用後の感熱孔版原紙5が 充油した場合に、当該ボックス28を設置本体1 から水平方向に抜き出せば、使用後の懸熱孔版原 紙5を容易に展連することができる。

前記事版ポックス23の上部には、原稿(別示せず)の下面に形成されている書類像を読み取るための原稿調取装置30が備えられている。

 なお、確節ガイド版25は、使用状態において 水平方向に伸縮し、かつ折叠めるように構成され ている。従って、装置の不使用時においては、前 記事紙トレイ23は2点類様にて示すように、装 置本体1に最込めることになる。

なお、前配排版ポックス28は、装置木体1か

位試しており、当該トップカバー38の上面は、 回所39が形成されている。このトップカバー3 8の上面の凹所39に、普面像が疑み取られる以 前の原格が超正されるように構成されている。

回記CCD31の下流圏(右方)には、相互に 圧接された第1の原稿排出ローラ対40、41お よび第2の原稿抑出ローラ対42、43が水平方 同に記録されており、この第2の原稿排出ローラ 対42、43の下透明に書画像が読み取られた後 の原稿が排出される原稿即出トレイ44が著設自 在に接着されている。

面して、面記トップカバー38の上面の凹所3 9から供給された原稿は、先ず始郎東用ローラ3 6 および始紙ローラ37にて快圧され、次いた 路給送ローラ対34、35にで快圧され、でかた に始送ローラ対34、35にで快圧されが下流 に始送される。そして、その下途間電視が形成 に対すると、CCD31による原稿説取動では またカプラ32、33にで検出された後所足時間経過し、 版画の上流画電波が可能過し、 版画の上流画ではいたを 2、33にで検出された後所足時間経過し、 がCCD31の上部から完全に右方に移動した時 点で、面隔波攻動作が終了するように引御される。

なお、頂記原稿の書頭復信号はそのまま云しく に一旦メモリに格納された後に、増幅されて前記 サーマルヘッド7へ出力されるように様度されて おり、原稿の書質後は、前記CCD31によって ほが取られると略同時に、前趾サーマルヘッドで によって感熱孔版原紙5に製版される。

従って、嬰股枠には、原稿と燃熱孔階原紙5は 共に同方向(右方向)に移動することになる。

府記原稿抗取装置30の上部には非孔版印刷手 段(直接印刷手段)としての、 絶転写プリンタ 4 5が搭載されている。この熱転等プリンタ45に は、中央部に仮述と阿根の第2のサーマルヘッド 45が健えられ、当該第2のサーマルヘッド46 の下面には第2のプラテンローラ47が軽く圧接 されている。

前記第2のプラテンローラ47の上流側(右方) には、私写抵(函記印刷用紙と四機の哲過紙)を 後出する反射型のフェトセンサ48が備えられて

7によって掲動し得るように構成され、インキフ ↓ルム49を交換するために、この熱転写プリン ダイ5を支持軸57を支点として特計方向に2点 領線位置まで回転させると、絵紙通路が所謂クラ ムシェル状に開放される。なお、第2のサーマル ヘッド46年間記サーマルヘッド1と同様に耐記 CCD3lに接続されている。

而して、多数枚の印刷物を得るために、感熱礼 超原紙 5 を使用して通常の孔板印刷を行う場合に は、印刷しようとする頭隅を前記トップカバー3 8の上頭の凹所39から右方に、前記取稿読取签 置30の向記給野蓮用ローラ36と給紙ローラ3 7 との間に挿入すると、当該屈縛は給酢漿用ロー ラ38と始載ローラ37ちよび前記原務給送コー ラ対34、35によって右方に移送されて原稿の 書画性が印記CCD31によって読み取られ、説 み取られた書画産は号は、前述のように前記サー マルヘッド1に出力される。そして、当路番西側 **筒号に逆い、仰記サーマルヘッドによって当後書** 画像が孔版原紙5に製版される。

いる。なお、この益便写プリンタ45ではインキ フィルム49および伝写紙は右側から圧方に移送 される。

前記第2のサーマルヘッド46の右方には基出 リール50か、また左方には老取りール51が姿 者されており、インキフィルム.4 9 は、超出り一 ル50から第2のサーマルヘッド45の下部を経 由して冬取りール5~へと単定されている。

第2のサーマルヘッド46の下辺側には、顔紀 始排灌用ローラ36に上盤から圧接される非紙ロ ーラS2が確えられており、上流側には前底と同 娘のレジストコーラ対53、54が配肩され、当 ┇レジストローラ対53、54の上波側に用眠給 送のセクタローラ55が設けられている。

なお、セクタローラ55の上流側には、例配伝 写紙の給送台56が、支控艦57によって揺動日 在に築着されている。従って、当政給送台56の 不使用時には、2点旗雄位型に閉成しておき、使 用粋にこれを時計方向に固転させればよい。

また、何記熱症写アリンタ45自体も支持軸5

書画像が読み取られた後の原稿は、前記第1の 派稿御出ローラ対40、41岁よび第2の原稿掛 出ローラ対イで、イタによって右方に移送され、 前記取構排出トレイ44上に排出される。

また、製版された孔旋原紙5は、前記従来装置 と同様に展射3に巻巻され、印刷インキによって 印刷用紙に汲然に孔板印刷がなされる。

次に、少数技の印刷物を得るために、熱転写了 リンタイ5によって非孔版印刷(直接印刷)を行 う場合の動作について設明する。原稿は前述の孔 近印劉の場合と阿祿に附近原稿凱取装置30によ って飲み取られ、読み取られた書画像信号は第2 のサーマルヘッド46に出力される。

この原、熱伝写鑑は、前記輸送台56から前記 セクタローラ55およびレジストローラ対53、 5 4 によって、前紀第2のサーマルヘッド46と 第2のプラテンローラ47との間に挿入され、当 返先任写紙は、前記峰出り一ル 5 C から繰り出さ れたインキフィルム49杏介して第2のサーマル ヘッド45に圧接されるので、原稿の書画産が飼

起熱短写紙に伝写印刷される。

なお、転写印刷された彼の無転写紙は、仮記拾 **游泳用ローラ36と遊紙ローラ52によって、前** 足トップカバー38の上面の凹所39上に排出さ れ、熱症耳後のインキフィルム49は前記急取り ール5しに巻き取られる。また、CCD31を便 用せず、ペソコンやフープロの出力をそのまま印 別できる。資送のように、原籍が左側から右方に、 また熱伝写紙は右部から左方に移動するように構 成されていると、統政後の試路と印刷後の整任写 低が湿在することはない。また、原腐供給白とし てのトップカバー38の上面の凹所39のスペー スを、広く取ることができる。奥に1個の給排環 用ローラ36のみで、原稿と無転写紙の移送がで きる。面配熱転写紙としては、特殊な型面処理が なされた用紙の他、通常の普通紙やオーバーへっ ドプロジェタタ用の透明なフィルムを使用するこ とができる。

また、図示はしないが、3種類の印刷モードを 選択し得る選択スイッチが顔えられており、この 選択スイッチを操作することにより、通常の孔板 印刷のみを行う孔板印刷モード、熱転写印刷のみ を行う無転写印刷モードおよび孔板印刷と無転写 印刷を同時に行うマルチ印刷モードのいずれかを 選択し得るように構成されている。

数数本体1には印刷妆数を設定するための、周知の印刷妆数投定手段が構えられており、この印刷枚数投定手段によって設定された印刷妆数が、10以下の新定域(たとえば5枚)未満である場合には、自動的に無低等印刷モードが選択されるように構成されていてもよい。

更に、前記原格認取益覆30や無転写ブリンタ 45は、必ずしも装置本体1に一体的に益者されている必要はなく、原稿誘取装置30や無症写ブリンタ45が装置本体1とは別体で独立して設けられ、必要に応じて原稿選取装置30や無妊写ブリンタ45を選択的に採用することもできる。

特に、書画風質程を導らベソコンやワープロ、

ファクシミリ等の外部人力手型によって入力する 場合には、原稿終取装置30は不用であるので、 かかる場合、最初から原稿終取装置30を取り外 した状態で使用すればコストが安備となる。

なお、非礼版印刷手段(直接印刷手段)としては、熱転写プリンタの他にサーマルプリンタ、レーザプリンタ、LED(発光ダイオード)プリンタ、液晶プリンタ、インクジェットプリンタ等の各種のプリンタを採用することができる。

次に、本発明の第2の実施別につき、第2図、 第3図に使い説明する。

なお、本実施例において前記第1の実施例と同一部分には函面に同一の符号を付し、評細な説明 は省略する。

この32の実施例が前記第1の実施例と基本的に異なる点は、原稿読取装置30のみが装置本体1の右上方に固定されており、熱低写プリンタ45はプレッシャローラ22の下部に耐えられていることである。

この32の実施別においては、原格使取装置3

0の原稿報置台59は装置本体上の上海部の右側 に突出形成されており、原稿はこの原稿報置台5 9上から左方に供給されて、その俳画像がCCD 11によって読み取られる。 読み取られた書画像 信号は第1の実施例と国縁に増幅されて、整版用 のサーマルヘッド 7 若しくは無任等プリンタ 4 5 用の第2のサーマルヘッド 4 6 に供給される。 そして流取後の原稿は、トップカバー38の上面 の明39上に集出報置される。

この第2の変態例では、整転写アリンタ45は 変建本体1の下端部に備えられているので、第1 の実施例における静井銀用ローラ35は備えられ ておらず、第1の原稿供給ローラ60 および相互 に圧接される第2の原稿供給ローラ対61、62 が備えられ、疑取所の原稿はこれらのローラ60、 61、82によって、CCD31の下部に始送さ れる。

一方、粉紙台17の下流便上方にある用紙が送 ローラ19の下流側(左方)には、下部のレジストローラ21の支持数63に拡動自在に装着され た男 1 始級ガイド 6 4 と、当海男 1 始紙ガイド 6 4 の下方で、それ目体の下透過適回にて装置本体 1 に国動目在に益増された第 2 始紙ガイド 6 5 が 具備されている。 可起第 2 拾紙ガイド 6 5 と略平行に近在する固定ガイド 6 6 が配便されている。

前記固定ガイド66の回部には、及状のガイド 延動レバー67が活動自在に登載され、このガイ ド駆動レバー87の一幅は肉配第2始近ガイド6 5の下面に当接するように情違されており、ガイ ド駆動レバー67の値隔にはソレノイド68が接 扱されている。

面して、前記ソレノイド68が不動作状態(非 を引状態)にあるときには、前記第1論紙ガイド 64および第2輪紙ガイド85は四重によって下 方位置(実績位置)にあり、この状態で印刷用紙 が用紙給退ローラ19によって始迟されてくると、 同配印刷用紙は第1輪紙ガイド64の上面を通過 し前記アレッシャローラ32と版調3との面に給 迟され、近常の孔版印刷が享行される。

> ンピュータ72やワードプロセッサ73を介して 行うことも可能となる。 (ト)発明の効果

> 本発明では、孔版印刷手段と非孔版印刷手段(直接印刷手段)が違えられているので、少枚数の印刷を行う場合には孔版原紙を使用せずに、非孔版印刷手段によって印刷を実行すればよく、また多枚数の印刷を行う場合には孔版原紙を使用した孔版印刷手段によって印刷を実行すれば、効率及く印刷作業を実行することができる。

従って、別途、辞意復写機や各種の独立したプリングは必ずしも用意する必要はなく概済的である。なお、各種のプリングとも結合することも可能であるので、その使用用途はより拡大される。

また。印刷枚数のみならず、印刷形態によって孔版印刷と非孔版印刷を使い分けることができるので、例えば数密な高補細度の書画像を印刷しようとする場合には非孔版印刷手段を使用し、それほと紙金でない書画像を印刷する場合には孔版印刷手段を使用することができる。

施例とは異なり、孔版印刷と非孔版印刷(近接印刷)を何時に実行することはできない。しかしながら、熱を写プリンタ 4 5 は変複本体 1 の下端部に購えられているので、空間が打効に使用され、 変置全体をコンパクトにまとめることが可能とな

第3図において、装置本体1の上面の手向側の 例縁部に沿って、飼御パネル69、返示パネル7 0および操作パネル71が配領されている。

第4回は、耐記第1の実施例において、原稿供取装置30 および無転写ブリンタ 4 5 が装置本体しから分離され、パーソナルコンピュータ 7 2 やワードプロセッサ 7 3 が接続された状態を示している。なお、この図ではインターフェース(1/F)を1個で発用させることも可能である。

かように、パーソナルコンピュータ72キワー ドプロセッサ73が接続された場合、日間モード 中印刷枚数などの設定は、これらのパーソナルコ

かように、この取2の実施例では、孔版印刷を する場合も、また非孔版印刷(直接印刷)をする 場合も、いずれも印刷用紙は同一の絵紙台17か ら供給され、間一の排紙トレイ23上に排出され ることになる。

である熱伝写印刷がなされることになる。

従って、この第2の実施例では、南記第1の実

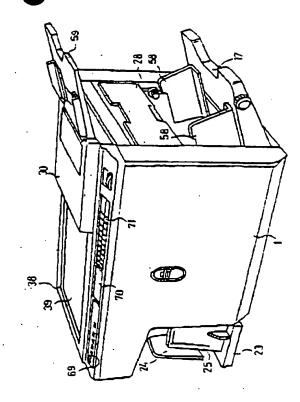
特閱平2-190378(8)

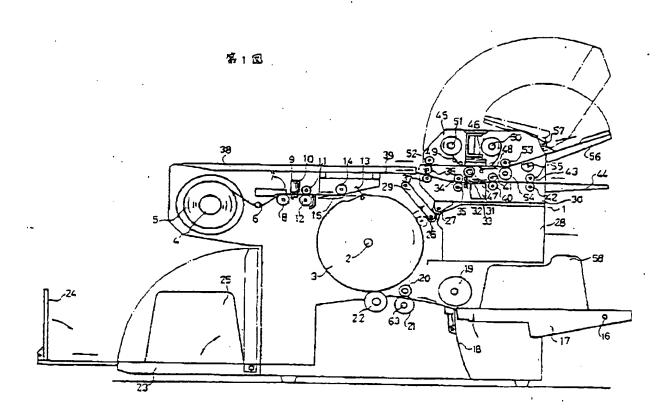
従って、印刷物の諸型によって印刷形蔵を変化させ得るという効果もある。

## 4. 図面の簡単な説明

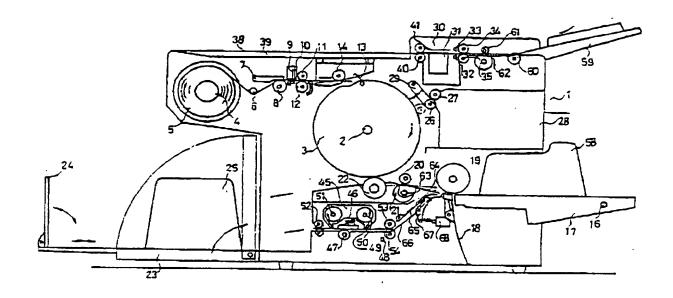
第1回は本発明の第1の実施例の構成図、第2 図は本発明の第2の実施例の構成図、第3 図は本 発明の第2の実施例の外限料視図、第4 図は本発 明の第1の実施例のプロック図である。

特 終 出 職 人

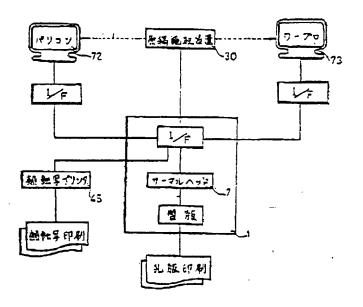




答 2 图



第4国



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.